



「やさしい日本語」で 総曲輪レガートスクエア紹介

総曲輪レガートスクエア官民連携事業

2024年冬休みにまちスポとやまでインターンシップを経験した富山大学経済学部1年でモンゴルからの留学生ルウン(テムー・デレン)さんが制作した総曲輪レガートスクエアを「やさしい日本語」で紹介するサイトが公開になりました。

まずは自分の生活エリアに何があるのかを知る機会を増やそうとスタートしたプロジェクトです。自身も日本語学校に通っていた経験を活かして、総曲輪レガートスクエアの施設を在住外国人にもわかりやすく知ってもらうこと、そして今回の能登半島地震もあり、平時だけでなく非常

時に外国人の助けになるようなツールを目指して作成しました。総曲輪レガートスクエア内に掲示された案内のQRコードからサイトを読みこむことができます。お越しの際は是非ご覧になってみてください。



総曲輪レガートスクエアを「やさしいほんご」で案内(あんない)しています



ありがとうございました!

2023年度募金箱回収のご報告



2023年度は13か所の事業所の方に設置のご協力をいただき、過去最高の総額115,421円が集まりました。ご協力、応援してくださったすべての皆様へ感謝申し上げます。皆様の温かいお気持ちを受け取らせていただき、改めて身の引き締まる思いです。

この募金は、まちスポ飛騨高山助成金をはじめ地域貢献活動を頑張る方々を支援するために大切に使用させていただきます。今後とも一層のご支援賜りますよう、よろしくお願いたします。

まちスポでは、募金箱の設置店を募っています。一人一人の力はわずかで多くの方のご協力が大きな力となって地域の未来を築きます。クレジットカードやさるぼコインでも寄付をしていただけます。詳細は、まちスポ飛騨高山までお問合せください。



春は家族で 沢山花見に行きました 田辺



息子いよいよ 保育園生活スタート! 倉本



羅進のポニフェイス 中川

最新の情報はこちら ホームページ更新中 <http://machispo.org>



さるぼコイン クレジットでの 賛助会員入会が 可能になりました! 詳しくはこちらをご覧ください!

活動を応援して下さる方を 募集しています。個人年会費 1口 ¥3,000 法人年会費 1口 ¥5,000

納入先

郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット 飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット 高山信用金庫 駅西支店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット



2024年度 助成金申請へっちら講座



「予算計画をたてるのが苦手!」「やりたい事が伝わる資料を作りたい!」など考えているサークル、市民活動団体、事業者の皆様を対象に助成金申請のための講座を開催しました。毎年開催しているこの講座はテーマに沿って、助成金申請の流れや審査してもらうにあたって押さえておきたい要点を学べる内容となっています。

今年度は過去最多の10団体となりました。「小さなステップを1つずつクリアして実績を重ねながら、より大きな目標を目指すことが大切」と講師からお言葉をいただきました。地域で活動するみなさんが一步一步進めるように引き続きサポートしていきます。

開催日:2024年4月29日(月・祝)
主催:認定NPO法人まちづくりスポット
共催:一般財団法人ひだ財団
会場:まちスポ飛騨高山

- ・伝え方編 10時~12時
講師:ひだ経営コンサルティング 丸山 学氏
参加人数:10名
- ・お金の考え方編 13時~15時
講師:特定非営利活動法人 ぎふNPOセンター 原 美智子氏
参加人数:12名



ブラとやま ~国際交流ウォーキング~

令和6年度 キリン・地域のちから応援事業

参加者募集!

まちスポとやま

令和6年度「キリン・地域のちから応援事業」の助成を受けて、今年も「ブラとやま」を開催します。

先人たちの暮らしの痕跡と、今に生きる知恵に出会いながら見慣れた町並みの新たな魅力を再発見しに出かけませんか。講師は富山大学都市デザイン学部准教授安江健一先生、立山黒部ジオパーク協会のジオガイドの皆さんです。また、今年はサブタイトルに「国際交流ウォーキング」とあるように、日本語学校に通う留学生も参加します。参加者が自ら得た知識や歩く限界での思い出を世界の人々に話すことで富山の暮らしの魅力を伝えながら国際交流を楽しめるウォーキングイベントです。



▲申込方法など詳細は、こちらのHPからご覧ください。

第1回 富山駅・環水公園周辺コース

- ①(まち知る編) 5月18日(土) 9:00~11:00
内容:歴史や地形から富山の人気スポットの更なる魅力を深掘りしてみよう!
- ②(国際交流編) 6月6日(木) 9:00~11:00
内容:留学生が参加! ①で知った情報やコースの思い出を伝えて交流しよう



第2回 八尾町周辺コース



- ③(まち知る編) 9月14日(土) 9:00~11:00
内容:歴史や地形から富山の人気スポットの更なる魅力を深掘りしてみよう!
- ④(国際交流編) 10月18日(金) 13:00~15:00
内容:留学生が参加! ③で知った情報やコースの思い出を伝えて交流しよう

第3回 大沢野・笹津コース

- ⑤(まち知る編) 11月16日(土) 9:00~11:00
内容:みんなで地域の魅力を探すまちあるきをしてみよう!



「①と②」「③と④」はセットでご参加頂くことをおすすめします。



サポートサービス
COME TRUE

すぎさき いずみ

梶崎 伊寿美さん

みんなに笑顔と安心を

みんなが希望する場所で、希望する生活が送れるように。4月からまちスポ飛騨高山のスペースで「まちの保健室」をスタートしたほか、看護師としてさまざまなサポートサービスを提供している梶崎さんにお話を伺いました。

ちょっとしたお願いを
叶えたい

COME TRUEを立ち上げる前は病院で看護師として働いていた梶崎さん。保険適用内でのサービスは、被看護者に係る物以外に触れてはいけないなど、手助け可能な範囲にしているのに保険適用の枠組みがあることで手助けができない歯がゆい思いを何度も経験してきました。

岐阜市・名古屋市を中心に働いていた当時、保険外サービスで活動している看護師の存在を知り、自らもその活動に加わることを決めました。岐阜市で学んだ後、活動の拠点を生まれ育った飛騨地域に移し、準備期間を経て2023年6月より活動をスタート。活動拠点を移すことは勇気のいる決断でしたが、息子さんの「手伝うからやってみようよ」の一言が大きく背中を押してくれたそうです。

共感して集まったメンバー

梶崎さんの活動に共感して集まったメンバーはそれぞれの得意分野をもっており、終末期ケア専門士の資格をお持ちの梶崎さんをはじめ、グリーンケアやフットケア、小児救急認定看護師など12人ものスペシャリストがいることもCOME TRUEの大きな強みとなっています。

これまでのご依頼は、家族の付き添いなしで外出したい、冠婚葬祭で慣れない場所へ遠出したいなど様々です。付き添うこと

で本人やそのご家族の不安が少しでも軽減されるように、幅広く柔軟に対応できるメンバーとともに、赤ちゃんも高齢者も老若男女問わずサポートできるサービスを目指しています。

定期的にまちスポ飛騨高山で活動しているほか、飛騨市の森の葉、node(ノード)でも保険外サービスを広く知ってもらう取り組みを行っています。まちスポ飛騨高山で毎月5日に開催している「まちの保健室」では、血圧測定や健康診断、ご自身の健康はもちろん、ご家族のことで少し気になっていることも相談できます。

誰もが「自分を大切にできる
時間」を持てるように

「支える人も支えられる人も自分らしく過ごしてもらえようようにしたい」と話す梶崎さん。まだまだ知られていない保険外サービスについてSNSで積極的に発信しているそうです。

最近では、介護をする家族や本人の要望によりきめ細かく対応ができるよう、飛騨地域で看護や介護に携わる事業者を募って団体「コミュニティーステーション けいゆう」を2024年3月に設立。今後はリハビリ体操などの活動にもサポートの場を拡げ、歳を重ねても自分らしく過ごせる人を増やしたいと、安心感のある落ち着いた口調でありながらハツラツとした表情でお話してくださったのが印象的でした。

(まちスポ飛騨高山 加藤英之)

Information

サポートサービス COME TRUE
活動紹介・最新情報

Instagram :
@cometrue_6



web ページ :
<https://cometrue.hp.peraichi.com/>



まちスポ飛騨高山

岐阜県女性のつながりサポート事業
「まちの保健室」紹介

2024年度より「まちの保健室」を毎月5日(11月のみ6日)に開催することとなりました。看護師が常駐しており、自分や家族の体調のことやなんとなく心配なこと、不安なこと、こころのことなどふらっと寄っていただき相談していただけます。1回目の4月5日には4名、2回目の5月5日には6名の来場がありました。

「まちの保健室」は岐阜県女性のつながりサポート事業の一環で行っており、女性特有の悩みや相談も伺っています。参加費は無料で、予約も必要ありません。キッズスペースもありますのでお子様連れや、学生さんも大歓迎です。生理用品の無料配布も実施しています。ひとりで抱えている思いなど、気軽にお話しに来てください。



お気軽に
ご相談
ください

開催日：毎月5日(11/5のみ休館日のため11/6開催)
時間：10:00～15:00
場所：まちスポ飛騨高山

イベントレポート

まちスポとやま



総曲輪レガートスクエア官民連携事業

「まちなかサロンの説明会 & 交流会」

毎年4月に開催しているこのイベントは、市民の交流スペース「まちなかサロン」の使用方法を説明するほか、使用団体どうしの交流をうながし、普段は顔を合わせる事のない皆さんが一堂に集まる貴重な機会です。参加者からは「同じことを考えている方がたくさんおられることがわかり、とても話が弾んだ。一緒に何かやってみたい」「明るくて清潔で、大きな窓から緑が見えて心地良い。通りすがりにのぞいてもらいやすく、活動が広がるきっかけにもなる」といった声が聞かれ、新規利用を考えている方にスペースの魅力を伝えていました。開設7年目を迎えた「まちなかサロン」。昨年度は過去最高の利用件数となりました。今年度ますます活動がひろがっていくよう私たちもサポートしていきます。



◀開設当初から使用している団体から新規利用を検討する団体まで参加者全員がそれぞれの活動を紹介しました

開催日：2024年4月21日(日)
時間：10:00～11:45
場所：まちなかサロン
参加者：14団体14名(うち使用未経験2団体、新規登録検討4団体)



新スタッフ
紹介



まちスポ飛騨高山

加藤 英之 Hideyuki Kato

いままでたこつぼのようなごく限られた世界を生きてきた私にとってNPOとはあまり縁がありませんでした。ひょんなことから元々趣味で活動していた「フォトマトペ高山」というボードゲームの制作をきっかけにまちスポの活動の奥深さに興味が湧き、スタッフとして関わらせていただいております。

まちスポでの活動をとおして多くの方の生き方に触れ、いま

まで目を向けることのなかった社会の一面を知ることができ世界が広がったように感じています。

日々新しく知ることばかりで新社会人のような新鮮な気持ちで、過ごしていますが、これに甘んじることなく色々な関わりがあることを活かしておもしろいことを生み出せたらと思います。不束者ですが、どうぞよろしくお願いたします。

